

補足情報

カメラ付液晶ディスプレイ - 20 ワイド
(VL-200SRW/VL-200SRWR)

目次

はじめに	3
1 本製品の特長	5
2 各部の名称と機能	7
3 ディスプレイドライバー（INF ファイル）のインストール	11
初めて電源を入れるとき	11
最新の INF ファイルをダウンロードしてインストールする	11
4 USB カメラの設定	12
カメラ用ドライバーのインストール	12
「Sense YOU Technology Biz 設定」のインストール	12
5 液晶ディスプレイのセットアップ	13
AUTO セットアップアクション機能（アナログ入力時）	13
エコ機能	14
細かい設定を行う	16
調整項目の内容	19
入力切り換えについて	20
ボタンロック機能	21
6 省電力機能	23
7 トラブルシューティング	24
画面がおかしい	24
画面調整ができない	26
音が聞こえない／変な音が聞こえる	27
スリープ状態から復帰しない	27
8 お手入れ	28
清掃する	28
9 リサイクル	29
10 付録	30
アームまたは壁掛けキットの取り付け方法	30
2 台のコンピューターを接続する	32
画面の角度調整	33
11 仕様	34
本体仕様	34
標準表示仕様	35
コネクタ仕様	36
外形図	37

はじめに



このたびは、弊社の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。
このマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

■ マニュアルについて




- ・ ディスプレイの設置、接続までは『取扱説明書』をご覧ください。
『取扱説明書』の「使用上のご注意」も必ずお読みください。
- ・ 画質の設定などの技術情報は、このマニュアルをご覧ください。

■ 警告表示について

このマニュアルでは、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。



	△で示した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

■ 画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、画面およびイラストが若干異なることがあります。また、このマニュアルに表記されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

■ 本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
 重要	お使いになる際の注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
→	参照ページを示しています。

■ 製品の呼び方

本文中の製品名称を、次のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記
VL-200SRW/VL-200SRWR	本製品
Windows 7 Enterprise	Windows
Windows 7 Professional	
Windows 7 Home Premium	

■ 商標および著作権について

VESA は Video Electronics Standards Association の登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Copyright FUJITSU LIMITED 2012-2013

1 本製品の特長

1 USB カメラ搭載

- ・富士通製専用ソフトウェア「Sense YOU Technology Biz 設定」に対応しており、Windows のログオン後のユーザーの着席または離席を検知し、画面表示のオン/オフを行います。
「Sense YOU Technology Biz 設定」のインストール方法は、「USB カメラの設定」(→ P.12) をご覧ください。
- ・カメラ部分を額縁内に収め、デザインに影響を与えません。

2 人感センサー搭載

コンピューター本体がスリープ状態の場合、人感センサーでユーザーを検知してコンピューター本体を自動的に復帰(レジューム)させることができます。

3 大画面・高解像度・省スペース

- ・20 型ワイドの大画面です。
- ・1600 × 900 ドットの高解像度で精細に表示できます。
- ・スタイリッシュな狭額縁デザインを採用しています。

4 DDC/CI 対応

本製品は、VESA の DDC/CI (Display Data Channel Command Interface) 規格に対応しています。コンピューター本体が DDC/CI 規格に対応している場合は、DDC/CI 機能を使って画面を設定できます。

5 sRGB 対応

ディスプレイとプリンター/スキャナー/デジタルカメラなどの機器との色再現性を合わせる国際規格である、sRGB での表示が可能です。



- ▶ sRGB とは、ディスプレイ/スキャナー/デジタルカメラなど周辺機器どうしの色再現性や、プリンターで出力するときの色を合わせることを目的にした、色の表現範囲を規定するための国際規格です。
sRGB の設定については、「細かい設定を行う」(→ P.16) をご覧ください。

6 親切な自動調整機能(アナログ入力のみ)

初めて入力された解像度(モード)でも、本製品が検知して自動的に調整しますので、解像度(モード)を変更しても、すぐに最適な画面でご使用になれます。

7 グリーン製品

省エネルギー、リサイクルしやすい材料の採用など、環境にやさしい設計です。
このマークは富士通株式会社のグリーン製品の評価基準に適合した製品に表示しています。



8 多彩な設置方法

本製品は VESA の FDMI 規格に対応しています。FDMI 規格に準拠したアームや壁掛けキットに取り付けることができます。

POINT

- ▶「VESA FDMI」とは「VESA Flat Display Mounting Interface」の略で、液晶ディスプレイとアーム、または壁掛けキットを取り付けるインターフェースです。インターフェースとしては 75mm × 75mm と 100mm × 100mm の 2 種類があります。本製品では 100mm × 100mm に対応しています。

9 節電機能（LED エコモード）

LED エコモードを「オン」にすることで、電力を約 37% 削減できます。

10 スピーカー内蔵

ステレオスピーカーを内蔵し、立体感のあるサウンドでマルチメディア環境を実現します。

11 2 系統入力対応追加

アナログとデジタルの 2 系統の入力が可能です。

12 電源連動機能（ESPRIMO B シリーズと接続している場合）

本製品に添付の P-SYNC ケーブルを使用している場合、本製品の MENU/P-SYNC ボタンを押すことで、コンピューター本体の電源を入れることができます。

13 USB オーディオ搭載

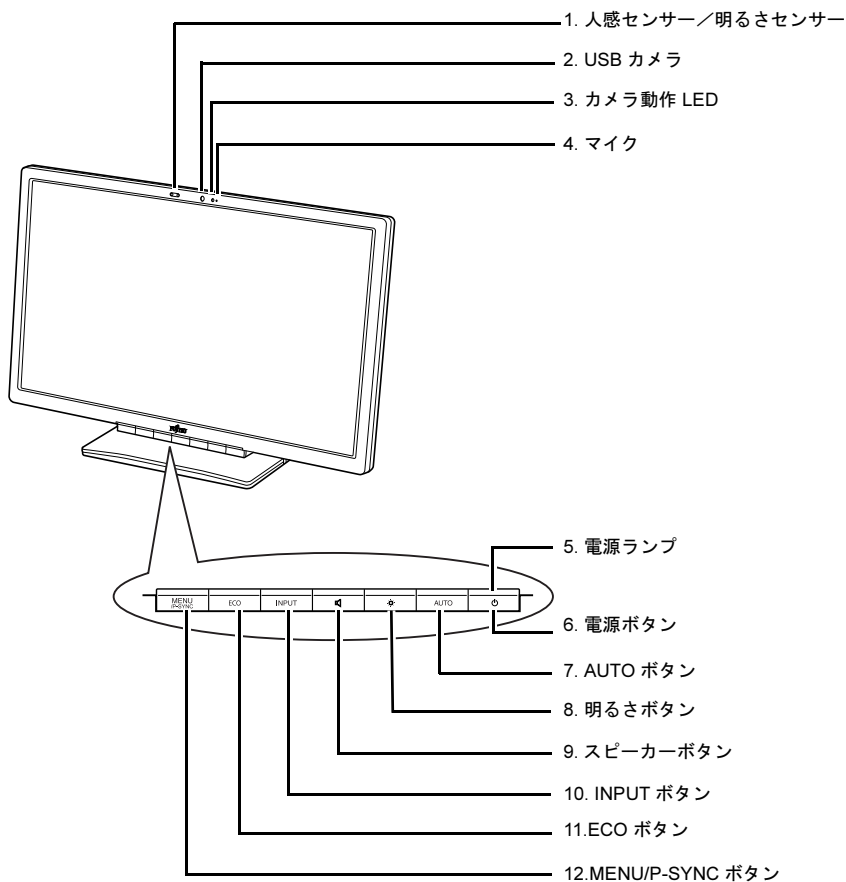
本製品は、マイクとスピーカーのオーディオケーブルを接続するのではなく、USB にまとめています。マイクとスピーカーは、コンピューター本体で USB オーディオとして認識されます。

重要

- ▶本製品に搭載されているマイクやスピーカーがコンピューター本体で USB オーディオと認識されている場合、コンピューター本体のヘッドフォン端子はお使いになれません。コンピューター本体にヘッドフォンを接続しても音声は出力されません。この場合は、本製品のヘッドフォン端子を使用するか、Windows の「オーディオデバイス」プロパティで音声の再生先を「USB オーディオ」から「オーディオデバイス」に変更してください。

2 各部の名称と機能

■ 前面



1 人感センサー／明るさセンサー

・ 人感センサー

コンピューター本体がスリープ状態の場合、人感センサーでユーザーを検知してコンピューター本体を自動的に復帰（レジューム）させます。

- ・明るさセンサー

「LED エコモード」を「オート」または「インテリジェントオート」に設定した場合、周囲の明るさを検知して、画面の明るさを最適に調整します。

重要

- ▶「LED エコモード」を「オフ」以外に設定した場合、明るさセンサーを覆い隠してしまうと、周囲の明るさを正しく検知できずに画面が必要以上に暗くなってしまいます。明るさセンサーを隠さないでください。

2 USB カメラ

「Sense YOU Technology Biz 設定」に対応しています。Windows のログオン後のユーザーの着席または離席を検知し、画面表示のオフ／オンを行います。

3 カメラ動作 LED

USB カメラが動作しているときに点灯します。

4 マイク

音声を入力できます。

5 電源ランプ

電源が入ると青または緑色に点灯、省電力時はオレンジ色に点灯します。
「省電力機能」(→ P.23)

6 電源ボタン (⏻)

本製品の電源オン／オフを切り換えます。

7 AUTO ボタン

メニュー画面を消すとき、調整項目、調整値を取り消すときに押します。
メニュー画面が表示されていないときに押すと、自動調整が実行されます（アナログ入力時）。

8 明るさボタン (☀)

メニュー画面上で各項目や設定値を変更するときに押します。
メニュー画面が表示されていないときに押すと、明るさ調整の画面が表示されます。

9 スピーカーボタン (🔊)

メニュー画面上で各項目や設定値を変更するときに押します。
メニュー画面が表示されていないときに押すと、音量調整の画面が表示されます。

10 INPUT ボタン

メニュー画面上で各項目を変更するときに押します。
メニュー画面が表示されていないときに押すと、入力切換画面（デジタル／アナログ）が表示されます。

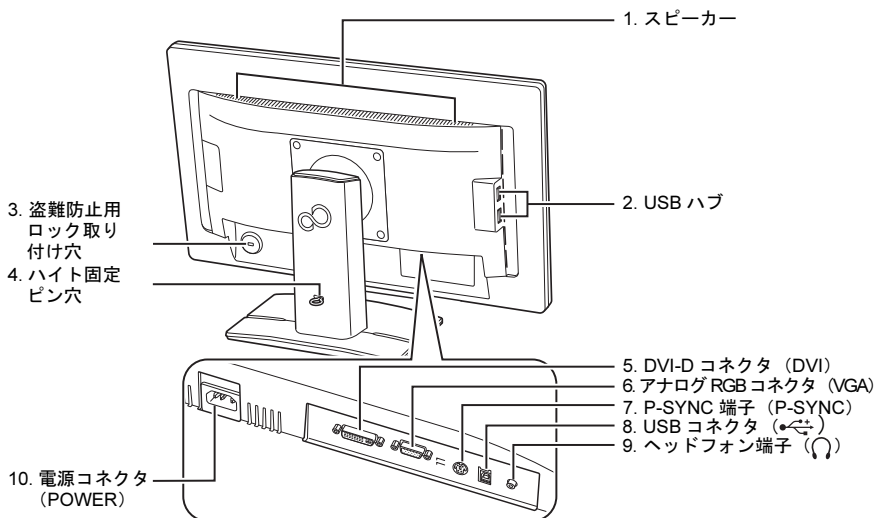
11 ECO ボタン

メニュー画面上で各項目を変更するときに押します。
メニュー画面が表示されていないときに押すと、「LED エコモード」の「オフ」、「オート」、「インテリジェントオート」、「オン」を切り換えます。

12 MENU/P-SYNC ボタン

メニュー画面を表示したり、調整項目を選択したりするときに押します。
・ ESPRIMO B シリーズと接続している場合
メニュー画面が表示されていないときに押すと、コンピューター本体の電源を入れることができます。

■ 背面



1 スピーカー

音声を出力します。

2 USB ハブ

USB キーボードや USB マウスなど USB 機器を接続します。

3 盗難防止用ロック取り付け穴

市販の盗難防止用ケーブルを取り付けることができます。

4 ハイト機能固定ピン穴

移動時にディスプレイを固定するピンを差し込む穴です。
ご購入時には、ハイト機能固定ピンが差し込まれています。

5 DVI-D コネクタ (HDCP 対応) (DVI)

コンピューター本体と添付の DVI 信号ケーブルで接続します。

POINT

▶ HDCP とは "High-bandwidth Digital Content Protection" の略称で、DVI を経由して送信されるデジタルコンテンツの不正コピー防止を目的とする著作権保護用システムのことをいいます。

HDCP の規格は、Digital Content Protection, LLC という団体によって、策定・管理されています。

本製品は、HDCP 技術を用いてコピープロテクトされているデジタルコンテンツを表示することができます。

6 アナログ RGB コネクタ (VGA)

コンピューター本体と添付のアナログ信号ケーブルで接続します。

7 P-SYNC 端子 (P-SYNC)

ESPRIMO B シリーズと接続する場合のみで使用します。

コンピューター本体のキーボードコネクタと添付の P-SYNC ケーブルで接続します。

8 USB コネクタ ()

コンピューター本体と添付の USB ケーブルで接続します。

POINT

▶内蔵している USB カメラ、マイク、スピーカー、または人感センサーを使用する場合は、必ず接続してください。

9 ヘッドフォン端子 ()

ヘッドフォンを接続します。

10 電源コネクタ (POWER)

添付の電源ケーブルを接続します。

3 ディスプレイドライバー（INF ファイル）のインストール

初めて電源を入れるとき

コンピューター本体に接続後、最初の電源投入時に、本製品のドライバー（INF ファイル）のインストールを要求されることがあります。この場合、画面の指示に従って一度「プラグアンドプレイモニタ」として設定を完了させ、その後ドライバーのダウンロード／インストールを行ってください。

POINT

▶ 他の OS でご使用の場合は、そのまま「プラグアンドプレイモニタ」としてご使用ください。

最新のINFファイルをダウンロードしてインストールする

最新のドライバー（INF ファイル）は、富士通製品情報ページ（http://www.fmworld.net/biz/fmv/index_down.html）よりダウンロードできます。
「ディスプレイ INF ファイル／タッチパネルドライバ」からお使いの型名を検索してダウンロードし、インストールしてください。

4 USB カメラの設定

本製品に添付の「アプリケーション CD」には、カメラ用ドライバーとソフトウェア「Sense YOU Technology Biz 設定」が格納されています。USB カメラを使用するには、このソフトウェアをインストールする必要があります。

重要

▶「Sense YOU Technology Biz 設定」をインストールする前に、必ずカメラ用ドライバーをインストールする必要があります。

カメラ用ドライバーをインストール後、「Sense YOU Technology Biz 設定」をインストールしてください。

カメラ用ドライバーのインストール

本製品に添付の「アプリケーション CD」から、カメラ用ドライバーをインストールします。ドライバーのインストール方法は、次のファイルをご覧ください。

[光学ドライブ] : ¥sonixcam¥readme.txt

「Sense YOU Technology Biz 設定」のインストール

本製品に添付の「アプリケーション CD」から、「Sense YOU Technology Biz 設定」をインストールします。

ソフトウェアのインストール方法および各種設定方法は、ソフトウェアに添付の使用手引書をご覧ください。

[光学ドライブ] : ¥SYTBiz¥readme.txt
¥SYTBiz¥Help_Ja.pdf

5 液晶ディスプレイのセットアップ

AUTO セットアップアクション機能（アナログ入力時）

本製品は、次の場合、最適な表示を得られるように画面位置、水平サイズなどを自動調整します。

- ・ 初めてディスプレイを本体に接続したとき
- ・ 今までに入力されたことのない解像度（モード）が設定されたとき

重要

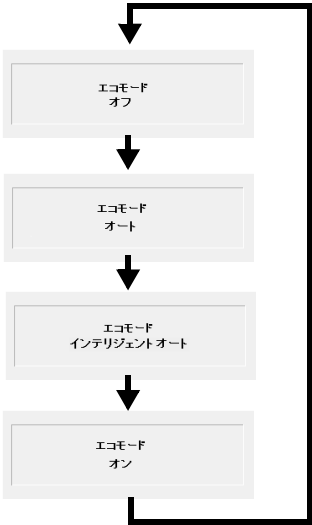
- ▶ AUTO セットアップアクションは、本製品の対応する解像度（モード）でのみ動作します。
「標準表示仕様」（→ P.35）
- ▶ 一度調整された解像度（モード）は、設定値が本製品に記憶されるので、記憶後は AUTO セットアップアクションは動作しません。
- ▶ AUTO セットアップアクションは、画面全体が暗い色に設定されている場合、動作しないことがあります。その場合は、コンピューター本体で画面の背景を白色に設定してから、AUTO ボタンを押して自動調整（→ P.19）を行ってください。
- ▶ DVI信号ケーブルでの接続の場合は、AUTO セットアップアクションおよび自動調整は動作しません。

エコ機能

本製品には、画面の明るさを抑え消費電力を削減する「LED エコモード」機能や、削減された消費電力を表示する機能が搭載されています。

■LED エコモード

LED エコモードとは、画面の明るさを抑え、消費電力を削減する機能です。
LED エコモードには「オフ」「オート」「インテリジェントオート」「オン」の 4 種類があり、通常時の消費電力を最大で約 37% 削減することができます。
ECO ボタンを 1 回押すと、現在の LED エコモードの状態が表示されます。続けて押すと、次のようにモードが切り換わります。



モード名	機能
オフ	メニュー画面の「明るさ」で調整した明るさのままで画面を表示します。
オート	明るさセンサーで周囲の明るさを検知し、周囲に合わせて画面の明るさを下げるにより消費電力を低減します。
インテリジェントオート	明るさセンサーに加え、画面内で白く表示されている面積に応じて画面の明るさを下げ、消費電力を低減します。
オン	画面の明るさを、事前に暗めに設定した明るさに下げます。消費電力が最も少なくなります。

🔔重要

- ▶ ご購入時、LED エコモードは「オフ」に設定されています。
- ▶ 明るさセンサー（→P.7）を隠さないでください。
LED エコモードを「オート」「インテリジェントオート」に設定した場合、明るさセンサーを覆い隠してしまうと、周囲の明るさを正しく検知できずに画面が必要以上に暗くなってしまいます。

▶ LED エコモードと明るさ調整の関係は、次のようになります。LED エコモードが「オン」の領域は、明るさ調整値が 10 以下です。明るさ調整値が 10 を超えると、LED エコモードは「オフ」に設定されます。

LED エコモードが「オン」の領域内で明るさを調整した場合、調整した値は記憶され、次回からの LED エコモードの「オン」の設定値になります。

LED エコモードが「オン」の領域 LED エコモードが「オフ」の領域

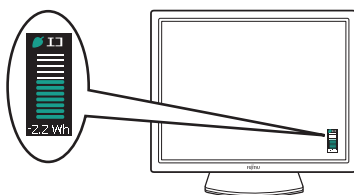


■エコゲージ

現在の電力削減量をリアルタイムに数字とバーで表示します。

電源投入時や節電状態からの復帰時、入力信号および電力削減量に変化したときに一定時間表示され、自動的に消えます。

エコゲージは、MENU/P-SYNC ボタン (→ P.8) でメニューを表示し、「エコ設定」→「エコゲージ」(→ P.19) で表示、非表示を切り換えることができます。



POINT

▶ エコゲージで表示している数値およびバーは、LED エコモードやエコブートを使わずに明るさを最大にして使用している状態と比較した場合の値であり、電力削減量の目安を示すものです。

■エコブート

エコブートとは、OS の起動時など、入力信号が 1600 × 900 または 1440 × 900 より小さい解像度 (1024 × 768 など) の場合に、輝度を落として電力を削減する機能です。

エコブートは MENU/P-SYNC ボタン (→ P.8) でメニューを表示し、「エコ設定」→「エコブート」(→ P.19) でオン、オフを切り換えることができます。

■累積電力削減量表示

ご使用開始からの電力削減量を表示することができます。

累積電力削減量 (kWh) とその累積電力削減量を CO₂ 換算した値 (kg) の 2 種類を表示します。累積電力削減量とは、LED エコモードやエコブートを使わずに、明るさを最大にして使用している状態と比較した場合の値であり、電力削減量の目安を示すものです。

「累積電力削減量表示」で表示している累積電力削減量と累積 CO₂ 削減量は、「エコ設定」→「累積削減量リセット」(→ P.19) でリセットできます。

POINT

▶ 「累積電力削減量」には、本製品が省電力状態に入っている間に削減された電力量は含まれておりません。

細かい設定を行う

本製品はメニュー画面でさまざまな設定を行うことができます。設定には MENU/P-SYNC ボタン、ECO ボタン、INPUT ボタン、スピーカーボタン、明るさボタン、AUTO ボタンを使用します。

■ メニュー画面の基本的な操作

□ ボタンの基本機能

MENU/P-SYNC ボタン

- ・ メニュー画面の表示
- ・ メインメニュー項目の決定
- ・ ESPRIMO B シリーズと接続している場合
電源 ON 運動^注

ECO ボタン

- ・ メニュー画面が表示されている場合
- ・ メインメニュー／サブメニュー項目の選択
- ・ メニュー画面が表示されていない場合
- ・ LED エコモード切り換え

INPUT ボタン

- ・ メニュー画面が表示されている場合
- ・ メインメニュー／サブメニュー項目の
選択
- ・ メニュー画面が表示されていない場合
- ・ 入力切替画面表示

スピーカーボタン

- ・ メニュー画面が表示されている場合
- ・ 調整値の変更
- ・ 設定値の選択
- ・ メニュー画面が表示されていない場合
- ・ 音量の設定画面表示

明るさボタン

- ・ メニュー画面が表示されている場合
- ・ 調整値の変更
- ・ 設定値の選択
- ・ メニュー画面が表示されていない場合
- ・ 明るさの調整画面表示

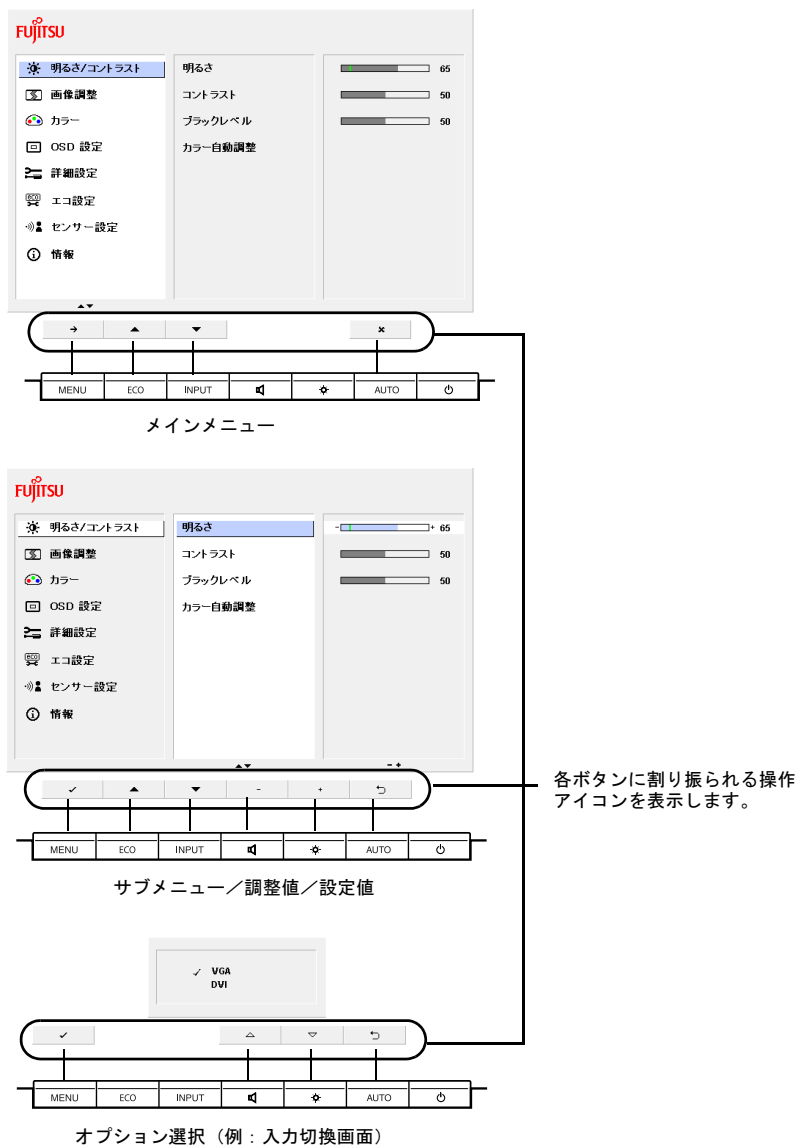
AUTO ボタン

- ・ メニュー画面が表示されている場合
- ・ メニュー画面の消去
- ・ 変更した調整値の取り消し
- ・ 選択した設定値の取り消し
- ・ メニュー画面が表示されていない場合
- ・ 自動調整（アナログ入力時）

注：本製品が省電力状態でコンピューター本体が休止状態または電源オフの場合











□ 操作方法

各ボタンを押すと、それぞれの設定画面と操作アイコンが表示されます。



(画面は機種や状況により異なります)

それぞれの操作アイコンの機能は、次のようになります。

	<ul style="list-style-type: none">・メインメニュー選択時は、サブメニューへ切り換えます。・サブメニューの「カラー自動調整」と「工場出荷設定に戻す」を実行します。
 	メインメニュー／サブメニュー項目を選択します。
 	設定値の項目を選択します。
 	調整値を変更します。
	選択した設定値または変更した調整値を決定します。
	選択した設定値または変更した調整値を取り消します。
	メニュー画面を消去します。

調整項目の内容

名称		機能	アナログ	デジタル
明るさ		画面全体の明るさを調整します。	○	○
コントラスト		画面全体の濃淡の強さ(コントラスト)を調整します。	○	○
ブラックレベル		黒色のレベルを任意に設定できます。	○	○
カラー自動調整		画面の色を自動調整します。 また、コントラスト、ブラックレベルを出荷設定値に戻します。	○	×
フェーズ		文字のにじみや画面の水平方向のノイズが発生する場合に調整します。	○	×
クロック		帯状(縦)のノイズが発生する場合に調整します。	○	×
水平位置		表示画面の水平位置を左右に調整します。	○	×
垂直位置		表示画面の垂直位置を上下に調整します。	○	×
拡張		1600 × 900 ドット未満の解像度を拡大するときの方法を選択できます。 ・ フルスクリーン: 画面の縦横比を無視して画面いっぱいに拡大します。 ・ アスペクト比を固定: 画面の縦横比を保ったまま拡大します。画面の両端に黒帯が出る場合があります。	○	○
カラー	色温度を選択できます。		○	○
	sRGB	色温度と明るさを sRGB に設定します。	○	○
	6500K	色温度を 6500K に設定します。	○	○
	7500K	色温度を 7500K に設定します。	○	○
	9300K	色温度を 9300K に設定します。	○	○
	ネイティブ	色温度をパネル固有の値に設定します。	○	○
	カスタムカラー	色温度を任意に調整できます。	○	○
OSD ^注 タイムアウト		OSD メニューの表示時間を設定します。	○	○
入力を選択		アナログ RGB コネクタ (VGA) と DVI-D コネクタ (DVI) を切り換えます。	○	○
DDC/CI		VESA DDC/CI をオン/オフします。 本製品は、VESA (Video Electronics Standards Association) の DDC/CI (Display Data Channel Command Interface) 規格に対応しています。	○	○
ACR		表示するコンテンツに応じてバックライトを自動制御し、コントラスト比を最大 20,000 : 1 にすることが可能です。	○	○
工場出荷時の値に戻す		すべての項目をご購入時の設定に戻します。	○	○
エコブート		エコブートのオン、オフを切り換えます。	○	○
エコゲージ		エコゲージの表示、非表示を切り換えます。	○	○
累積削減量リセット		累積の電力削減量 (KWh) と累積の電力削減量を CO ₂ 換算した値をクリアし、ゼロにします。	○	○
電力 (KWh)		累積の電力削減量 (KWh) を表示します。	○	○
CO ₂ 換算		累積の電力削減量を CO ₂ 換算した値を表示します。	○	○
センサー		人感センサーのオン、オフを切り換えます。	○	○

名称		機能	アナログ	デジタル
感度設定	人感センサーの感度設定を選択します。		○	○
	設定 1	通常使用する場合に設定します。	○	○
	設定 2	ディスプレイの前を頻繁に人が通る場合に設定します。	○	○
	設定 3	ディスプレイを使用する人以外が近くに座る場合に設定します。	○	○
情報表示		現在入力されている解像度と周波数、入力コネクタなどを表示します。	○	○

注：OSD とは On-Screen Display の略です。ボタンを押して表示されるメニュー画面などのことを言います。

重要

- ▶ カラー自動調整時は、画面上に白色と黒色が表示されている必要があります。
画面の背景を白色に変更してください。
画面の背景を白色にすると、デスクトップのアイコンの名前が黒色になります。

PC オーディオ設定

スピーカーの音量は、スピーカーボタンを押して、音量の調整画面を表示させて調整します。

名称	機能	アナログ	デジタル
音量	音量を調整します。	○	○
ミュート	オンにすると一時的に音声出力を停止します。 ミュートがオンのときに音量を調整すると、ミュートは解除されます。	○	○

POINT

- ▶ PC オーディオ設定は、本製品が接続されているコンピューター本体の OS がもっている音量調整およびミュートを使用します。
- ▶ 省電力状態になると、スピーカーからの音声出力が停止します。

入力切り換えについて

本製品には2つの入力コネクタ（アナログ RGB コネクタ：（VGA）アナログ入力、および DVI-D コネクタ：（DVI）デジタル入力）があります。
初めてご使用になる場合は、入力を自動で検出して表示しますが、それ以降は次の手順で入力を切り換えてください。「操作方法」（→ P.17）

- 1 INPUT ボタンを押して、入力切換メニューを表示します。**
- 2 スピーカーボタン、明るさボタンを押して、入力先を選択します。**
- 3 MENU/P-SYNC ボタンで決定します。**

重要

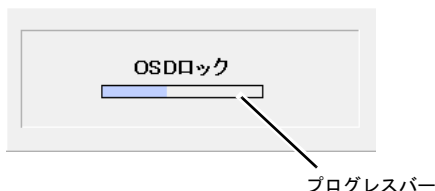
- ▶ 切り換えた入力コネクタの入力がないと、「節電に入ります」と画面に表示され、本製品は省電力状態になります。このとき、入力を選び直してください。

ボタンロック機能

本製品には MENU/P-SYNC ボタンと電源ボタンをロックする機能が搭載されています。ボタンをロックすることで、無断で設定を変更することができず、誤操作防止が可能となります (ECO ボタン、INPUT ボタン、スピーカーボタン、明るさボタン、および AUTO ボタンはロックできません)。

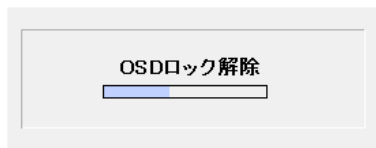
■ MENU/P-SYNC ボタンをロックする

本製品の電源がオフの状態、MENU/P-SYNC ボタンを押しながら電源ボタンを押すと、OSD ロック画面を表示します。プログレスバーがすべて青色になると、MENU/P-SYNC ボタンをロックします (MENU/P-SYNC ボタンを押してもメニュー画面は表示されません)。



POINT

- ▶ プログレスバーがすべて青色になる前にボタンを離すと、MENU/P-SYNC ボタンのロック操作をキャンセルします。
- ▶ MENU/P-SYNC ボタンのロックを解除する場合も、同じ方法でボタン操作をします。プログレスバーがすべて青色になると、MENU/P-SYNC ボタンのロックを解除します。また、プログレスバーがすべて青色になる前にボタンを離すと、MENU/P-SYNC ボタンのロック解除操作をキャンセルします。



■ 電源ボタンをロックする

OSD を表示していない状態で、ECO ボタンを押しながら INPUT ボタンを押すと、電源ボタンをロックします。

POINT

- ▶ 電源ボタンのロックを解除する場合も、同じ方法でボタン操作をします。

■ 電源連動機能（ESPRIMO B シリーズと接続している場合）

本製品に添付の P-SYNC ケーブルを接続して、本製品が省電力状態でコンピューター本体が休止状態または電源オフの場合、MENU/P-SYNC ボタンを押すと、コンピューター本体の電源をオンにすることができる電源連動機能を搭載しています。

なお、コンピューター本体の電源をオフにするときは、「スタート」メニューから操作してください（本製品の MENU/P-SYNC ボタンには、電源をオフにする機能はありません）。

重要

▶ 本製品の電源連動機能はESPRIMO Bシリーズ以外と接続した場合、動作の保証をするものではありません。

■ 人感センサー

本製品には、コンピューター本体がスリープ状態のときにユーザーを検知することができる人感センサーを搭載しています。

人感センサーがユーザーを検知すると、コンピューター本体をスリープ状態から復帰（レジャーモード）させることができます。

着席している位置や着用している衣服によって、検出距離が変化する場合があります。

また、着用の衣服の色によって、ディスプレイの前にいる人ではなく、ディスプレイの近くにいる人に反応する場合があります。

このような場合には、「感度設定」を「設定 3」に変更することをお勧めします。

「調整項目の内容」（→ P.19）

6 省電力機能

本製品はコンピューターの省電力機能に対応しています。この機能は、マウスおよびキーボードが一定時間操作されないと、画像の表示を中断し、電力の消費を抑えます。

省電力状態では、画面の表示が中断し、本製品の電源ランプはオレンジ色に点灯します。省電力状態から元の状態に戻すには、キーボードのいずれかのキーを押すかマウスを動かします。

本製品は、コンピューター本体の制御に応じて、次の表に示すいずれかの状態に移行します。移行時には画面に「節電に入ります」というメッセージが表示されます。省電力機能については、コンピューター本体のマニュアルをご覧ください。

コンピューター 本体の状態	本製品の動作					本製品の 消費電力
	画面表示	本製品の 電源供給元	電源 ボタン	電源 ランプ	LED エコモード	
通常状態	表示あり	コンセント、 またはコン ピューター本 体のアウテ ット	オン	青	オフ	最大時：29W/54VA (オーディオ動作時) 出荷時 ^{注1} ：17W (出 荷輝度設定時)
				緑	オン	LEDエコモードオン 時：11W
映像出力オフ ^{注2}	表示なし	コンセント、 またはコン ピューター本 体のアウテ ット	オン	オレンジ	オフ	省電力動作時：0.7W
スリープまたは 休止状態	表示なし	コンセント	オン	オレンジ	オン／オフ	省電力動作時：0.7W
スリープまたは 休止状態	表示なし	コンピュ ーター本体のア ウトレット	オン	消灯	オン／オフ	0W
—	表示なし	コンセント	オフ	消灯	—	0.4W ^{注3}

注1：ご購入時の状態で、明るさを特に調整しないでかつスピーカーを使用しない状態での消費電力です。

注2：コンピューター本体の省電力機能により画面の表示が中断されてから、スリープまたは休止状態に移行する前の状態です。

注3：電源ボタン「オフ」時の電力消費は、電源ケーブルをコンセント、またはコンピューター本体のアウトレットから抜くことにより0にすることができます。

7 トラブルシューティング

本製品のご使用に際して何か困ったことが起きた場合は、次の内容をお調べください。お客様からお問い合わせの多いトラブルに関する症状、原因、対処方法を記載しています。問題が解決できない場合は、ご購入元にご確認いただくか、故障・修理に関するお問い合わせ先にご相談ください。お問い合わせ先については、『取扱説明書』をご覧ください。

画面がおかしい

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
画面が明るすぎる。	明るさの設定値が大きすぎる。	メニュー画面または明るさ調整画面より明るさを調整してください。	「調整項目の内容」(→ P.19)
画面が暗くなった。	LEDエコモードが「オート」「インテリジェントオート」または「オン」になっている。	ECO ボタンを押して、LED エコモードを「オフ」に設定してください。	「LED エコモード」(→ P.14)
	ご購入時は消費電力低減のため表示画面の明るさを抑えています。	故障ではありませんので、そのままお使いください。または明るさを調整してください。	「LED エコモード」(→ P.14)
	明るさの設定値が小さすぎる。	メニュー画面または明るさ調整画面より明るさを調整してください。	「調整項目の内容」(→ P.19)
	液晶パネル内部のバックライトが、長期使用で暗くなっている。	有償にて交換(補修用性能部品単位)させていただきます。詳しくは「故障・修理に関するお問合せ先」、またはご購入元にご連絡ください。	『取扱説明書』
	ACR 機能が「オン」になっている。	ACR 機能を「オフ」に設定してください。	「調整項目の内容」(→ P.19)
	表示解像度が、1600 × 900 または 1440 × 900 より小さい解像度(1024 × 768 など)で使用されており、エコポートが動作している。	エコポートをオフにしてください。	「エコポート」(→ P.15)
画面いっぱいに表示されない。	拡張設定が「アスペクト比を固定」になっている。	拡張設定を「フルスクリーン」に設定してください。	「調整項目の内容」(→ P.19)
	画面位置の調整が適切でない(アナログ接続時のみ)。	画面位置の調整を行ってください。	「調整項目の内容」(→ P.19)





症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
1600 × 900 または 1440 × 900 より小さい解像度を設定していても、エコブート機能が働かない。	コンピューターによっては、1600 × 900 または 1440 × 900 より小さい解像度に設定した場合、推奨解像度に拡大して出力される場合があります。	メニュー画面の「情報表示」で、解像度を確認してください。推奨解像度になっている場合、エコブート機能はお使いになれません。	「エコブート」(→ P.15) 「調整項目の内容」(→ P.19) 「標準表示仕様」(→ P.35)
画面の縦横比が崩れてしまう。	拡張が「フルスクリーン」になっている。	拡張を「アスペクト比を固定」に設定してください。	「調整項目の内容」(→ P.19)
	コンピューターの設定が標準表示仕様以外の解像度(モード)になっている。	コンピューター本体の設定を標準表示仕様の解像度(モード)に設定してください。	「標準表示仕様」(→ P.35)
	コンピューターの設定が720 × 400の解像度(モード)になっている。	コンピューター本体の設定を720 × 400以外の解像度(モード)に変更してください。	コンピューター本体のマニュアル
格子状の模様が見えないことがある(アナログ接続時のみ)。	フェーズが合っていない。	フェーズを調整してください。	「調整項目の内容」(→ P.19)
帯状のしま模様(縦)が見えることがある(アナログ接続時のみ)。	クロックの調整が適切でない。	クロックの調整をしてから、フェーズの調整をしてください。	「調整項目の内容」(→ P.19)
画面がはみ出る(アナログ接続時のみ)。	画面位置の調整が適切でない。	自動調整を実施してください。それでもなお画面がはみ出る場合は、クロックの調整を行った後に画面位置の調整を行ってください。	「調整項目の内容」(→ P.19)
	標準表示仕様以外の解像度(モード)になっている。	コンピューターの設定を標準表示仕様の解像度(モード)に変更してください。	「標準表示仕様」(→ P.35)
画面が消えることがある。	電源ケーブルが奥まで確実に接続されていない。	電源ケーブルを奥まで確実に接続してください。	『取扱説明書』 「2台のコンピューターを接続する」(→ P.32)
次のメッセージが表示される。 「規定外の信号です」	本製品に適切な信号が入力されていない。	コンピューターの設定を標準表示仕様の解像度(モード)に変更してください。	「標準表示仕様」(→ P.35)
文字の太さが場所によって異なる 画面の内容が大きくぼけて表示される。	1600 × 900 よりも低い解像度(モード)になっている。	デジタル処理で擬似的に拡大表示しているので文字の太さが異なる場合があります。最適な画面にするには「画面の設定」または「画面のプロパティ」で解像度(モード)を1600 × 900に設定してください。	コンピューター本体のマニュアル
	フェーズ、クロックの調整の調整が適切でない(アナログ接続時)。	クロックの調整の調整をしてからフェーズの調整をしてください。	「調整項目の内容」(→ P.19)

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
電源投入直後やコンピュータの起動時または終了時に画面が点滅したり、乱れたりすることがある。	コンピュータからの信号が連続的に切り換わるために起こる。	故障ではありませんので、そのままお使いください。	—
点灯したままの点や黒い点が表示される。	液晶パネルの特性で、故障ではありません。	見えにくい壁紙に設定することをお勧めします。	コンピュータ本体のマニュアル
画面を切り換えても前の像が薄く残っている。	長時間同じ静止画像を表示すると、この現象が起こることがあります。液晶パネルの特性で、故障ではありません。	コンピュータの電源を切るか、変化する画像を表示していれば、像は1日程度で自然に消えます。スクリーンセーバーを設定することをお勧めします。	—
表示画面にむらがある（もやもやしている）。	液晶パネルの表面を押した。	本製品の電源を切り、その後電源を入れてください。	「各部の名称と機能」(→P.7)
2台以上のマルチディスプレイを表示したとき、両面の色調が若干異なって見える。	カラーの設定色温度が異なる。	カラーの色温度を同じに設定してください。	「調整項目の内容」(→P.19)
文字がにじんだり、画面がずれている（アナログ入力時）。	画面全体が暗い色に設定された状態で自動調整が行われた。	画面の背景を白色に設定してから、もう一度 AUTO ボタンを押して自動調整を行ってください。	「AUTO セットアップアクション機能（アナログ入力時）」(→P.13)
明るい部分がつぶれたり、暗い部分にノイズが見えたりする（アナログ入力時）。		画面上に白色と黒色が表示されている状態にして、メニュー画面よりカラー自動調節を行ってください。	「調整項目の内容」(→P.19)

画面調整ができない

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
AUTO ボタンで自動調整ができない。	画面全体が極端に暗い色を表示している状態で自動調整が行われた。	表示画面全体をできるだけ白い画面にして、もう一度自動調整を行ってください。	「AUTO セットアップアクション機能（アナログ入力時）」(→P.13)
	標準表示仕様以外の解像度（モード）になっている。	メニュー画面の情報表示で、現在表示されている解像度（モード）を確認し、コンピュータ本体の設定を標準表示仕様の解像度（モード）に変更してください。	「標準表示仕様」(→P.35)
	デジタル入力でコンピュータと接続している。	デジタル入力でコンピュータと接続されている場合は、調整が不要なため自動調整はできません。	「調整項目の内容」(→P.19)

音が聞こえない／変な音が聞こえる

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
スピーカーから音が聞こえない。	音量が小さすぎる。	メニュー画面が表示されていない状態で、スピーカーボタンで音量を調整してください。	「各部の名称と機能」(→ P.7)
	コンピューター本体の音量設定がミュートになっている(画面右下の通知領域に  と表示されている)。	本製品のスピーカーのボタンを押してミュートをオフにするか、画面右下の通知領域の  をクリックして音量つまみを表示し、  をクリックして  にしてください。	「PC オーディオ設定」(→ P.20) コンピューター本体のマニュアル
	モニターが省電力モードになっている。	省電力時には音声出力を止める仕様となっております。	「省電力機能」(→ P.23)
	USB ケーブルが正しく接続されていない。	本製品に搭載されているスピーカーは、USB でコンピューター本体と接続します。USB ケーブルをしっかり奥まで差し込まれていることを確認してください。	『取扱説明書』 「2 台のコンピューターを接続する」(→ P.32)
スピーカーからブツブツという雑音が聞こえる。	本製品の近くで携帯電話、トランスシーバーなどの電波を発生する装置を使用している。	故障ではありません。携帯電話、トランスシーバーなどを本製品から離してお使いになるか、使用をおやめください。	—
電源投入時などに「ブチッ」とノイズ音がする。	オーディオ回路が一時的に不安定になることがあるため発生する。	故障ではありませんので、そのままお使いください。	—
音量を小さくしていても無音にならない。	USB オーディオのドライバーの仕様で発生する。	故障ではありませんので、そのままお使いください。 無音にしたい場合は、本製品またはコンピューター本体のミュートをお使いください。	—

スリープ状態から復帰しない

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
人感センサーが反応しない。	USB ケーブルが正しく接続されていない。	本製品に搭載されている人感センサーは、USB ケーブルでコンピューター本体と接続しています。 USB ケーブルをしっかり奥まで差し込まれていることを確認してください。	—
	ディスプレイの電源ケーブルをコンセントにつないで、すぐにスリープになった。	人感センサーが立ち上がるまでの約 5 秒を待ってから、コンピューターをスリープにしてください。	—

8 お手入れ

清掃する

お手入れの前に本製品の電源を切り、電源プラグをコンセント、またはコンピューター本体のアウトレットから抜いてください。

※重要

- ▶ 化学ぞうきんや市販クリーナーは、次の成分を含んだものがあり、画面の表面コーティングやカバーを傷つける場合がありますので、使用しないでください。
 - ・アルカリ性成分を含んだもの
 - ・界面活性剤を含んだもの
 - ・アルコール成分を含んだもの
 - ・シンナーやベンジンなどの揮発性の強いもの
 - ・研磨材を含んだものなど
- ▶ 本製品を清掃するときには、傷が付くのを防ぐため次の点にご注意ください。
 - ・柔らかい布をご使用ください。
 - ・力を入れすぎないようにしてください。
- ▶ 清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。

□ 画面

ガーゼなどの柔らかい布で拭いてください。



□ カバー

水または中性洗剤を含ませ、固く絞った布で拭いてください。中性洗剤を使用した場合は、水に浸して固く絞った布で、中性洗剤を拭き取ってください。また、拭き取るときには、本製品に水が入らないように充分注意してください。



9 リサイクル

■ 本製品の廃棄について

本製品（付属品を含む）を廃棄する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。

- ・ 法人、企業のお客様へ

本製品の廃棄については、弊社ホームページ「IT 製品の処分・リサイクル」
（<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/products/recycle/recycleindex.html>）をご覧ください。

- ・ 個人のお客様へ

本製品を廃棄する場合は、お申し込みホームページ「富士通パソコンリサイクル」（<http://azby.fmworld.net/recycle/>）をご覧ください。

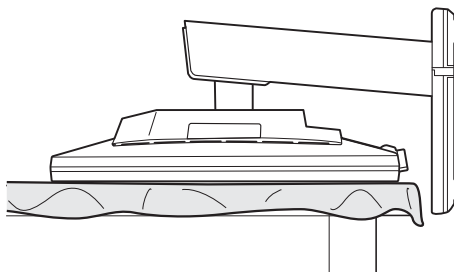
アームまたは壁掛けキットの取り付け方法

本製品はスタンドを取り外して、VESA FDMI 規格対応のアームまたは壁掛けキットを取り付けることができます。
ドライバーをご用意ください。

※重要

- ▶ 本製品に取り付けるアームまたは壁掛けキットは、VESA FDMI 規格に適合したものをお選びください。
- ▶ 本製品に取り付けられるアームまたは壁掛けキットは、次の条件を満たしている必要があります。
 - ・ 取り付け部分のネジ穴の間隔が 100mm × 100mm である
 - ・ M4 × 10mm のネジで、取り付けができる
 - ・ 3.5kg の重さに耐えられる
- ▶ アームまたは壁掛けキットを取り付けおよび設置するときは、アームまたは壁掛けキットのマニュアルもご覧ください。
- ▶ ネジは、VESA FDMI規格対応のアームまたは壁掛けキットに添付されているもの(M4×10mm)を必ず使用してください。
- ▶ ネジは最後までしっかりと締めてください。取り付け方が不十分な場合、外れて落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。

- 1** すでにケーブルを接続している場合は、いったんすべてのケーブルを取り外します。
- 2** カバー／液晶パネルに傷が付かないように、柔らかい布などを敷いた安定した場所に、液晶パネル面を下に向けて置きます。

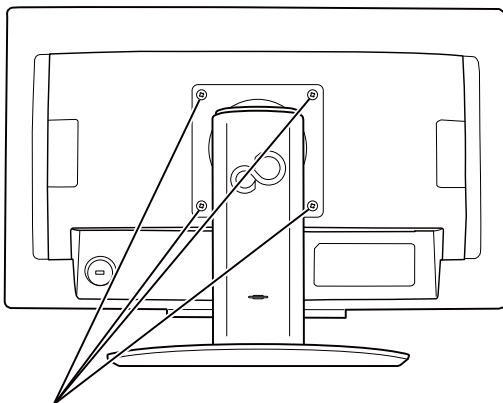


3 スタンドを取り外します。

プラスドライバーでネジ（4ヶ所）を外し、スタンド金具を取り外します。

⚠ 注意

- ・ スタンドを必ず手で持って作業してください。スタンドの落下により、破損、けがのおそれがあります。



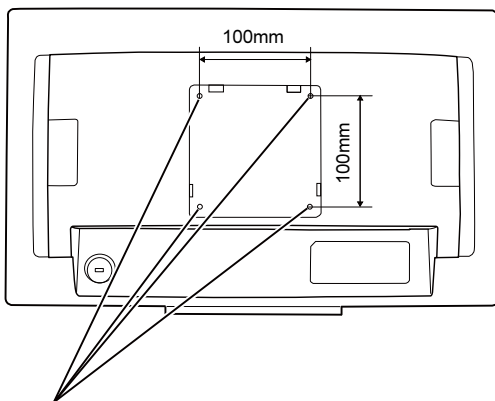
ネジを外す（4ヶ所）

POINT

- ▶ 取り外したスタンドやネジは、スタンドの使用時に必要ですので、大切に保管してください。

4 本製品をアームや壁掛けキットに取り付けます。

本製品のアーム、壁掛けキット固定用ネジ穴（4ヶ所）に、アーム、または壁掛けキットのネジ穴を合わせ、アーム、または壁掛けキットに添付されているネジ 4 本（M4 × 10mm）で取り付けてください。



アーム、壁掛けキット固定用ネジ穴

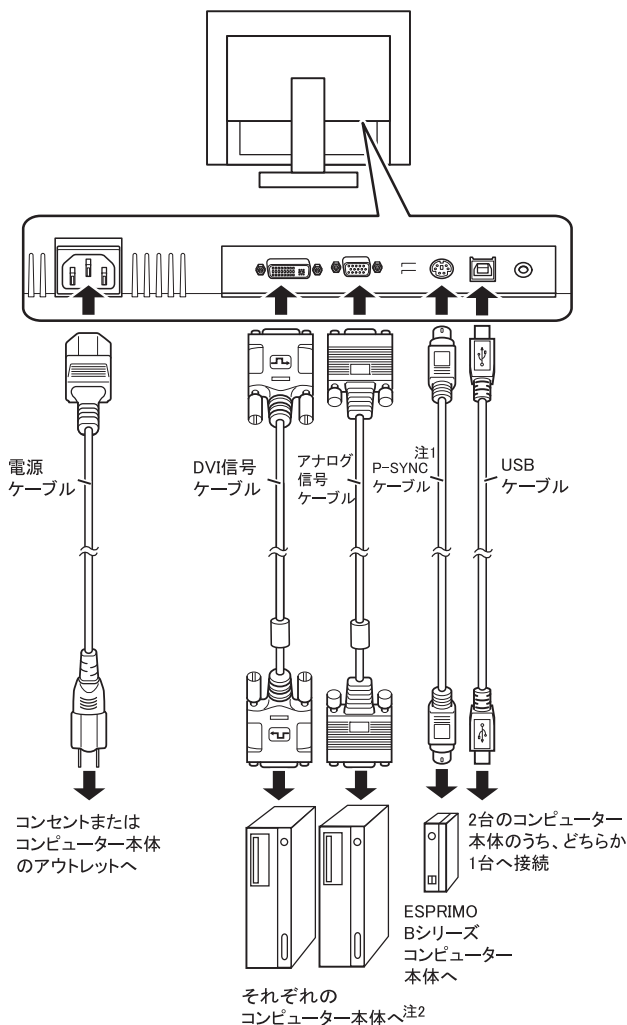
5 アームまたは壁掛けキットを設置した後、ケーブルを接続します。

POINT

▶アームまたは壁掛けキットを設置した後で、本製品背面のコネクタにケーブルを接続できない場合は、アームまたは壁掛けキットを設置する前にケーブルを接続してください。

2 台のコンピューターを接続する

2 台のコンピューターを接続するときは、次のように接続してください。

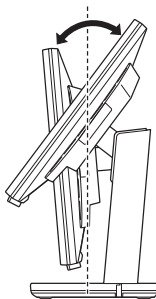


注1：接続する2台のコンピューター本体のうち、1台が ESPRIMO B シリーズのみに使用します。

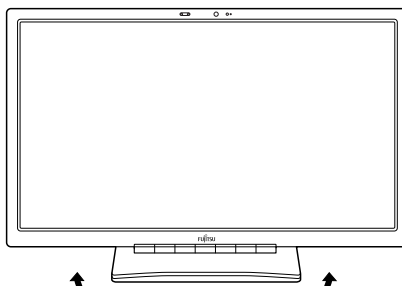
注2：DVI 信号ケーブルおよびアナログ信号ケーブルの両方を1台のコンピューターに接続しないでください。

画面の角度調整

ディスプレイの上下・左右の角度を調整するときは、ディスプレイの両端をつかみ、任意の角度に調整してください。



上 : 35°
下 : 5°



左右 : 170°

11 仕様

本体仕様

項目		仕様
入出力 I/F (コネクタ)	アナログ RGB コネクタ (ミニ D-Sub15 ピン) 注1	映像信号：アナログ（セパレート同期信号/TTL） 0.7V _{p-p} （正極性）、75Ωインピーダンス
	DVI-D コネクタ（DVI-D）注1	映像信号：デジタル（TMDS/HDCP対応）
	ヘッドフォン端子	音声信号：アナログ
	USB	USB Bコネクタ
	P-SYNC	電源ON連動信号（ESPRIMO Bシリーズのみ対応）
表示部	画面サイズ	20型（対角50.8cm）
	表示寸法	442.8mm（H）×249.1mm（V）
	液晶パネル	TFTカラー液晶（LEDバックライト）
	最大解像度（モード）	1600×900ドット
	画素ピッチ	0.277mm×0.277mm
	表示色	1677万色
	輝度	250cd/m ²
	コントラスト比	1000:1
	応答速度	5ms
機能	視野角	上下160° 左右160°
	入力対応解像度（モード）	640×480、720×400、800×600、1024×768、1280×800、1440×900、1600×900
	チルト	下5° ～上35°
	スイーベル	±170°
	ハイト	120mm
電源	壁掛け	100mm×100mm（VESA規格対応）
	入力	AC100V 50/60Hz（入力波形は正弦波のみサポート）
	最大消費電力	29W／54VA（オーディオ動作時）
	出荷時消費電力	17W（出荷輝度設定時）
	LED エコモード「オン」時消費電力	11W
	最小消費電力 （省電力動作時注2）	0.7W
音声部	電源ボタン「オフ」時注3	0.4W
	最大出力	1.5W/ch
	出力音圧レベル（ユニット）	80dB/W（1m）
	周波数特性	500Hz～20kHz
外形寸法		474.6mm（W）×167.5mm（D）×320～440mm（H）
質量		約4.7kg（本体） 約3.1kg（表示部）
使用環境	温度	5～35℃
	湿度	10～90%（RH）（結露しないこと）

- 注 1：本製品は、VESA（Video Electronics Standards Association）の DDC/CI(Display Data Channel Command Interface) 規格に対応しています。
- 注 2：コンピューター本体で設定した自動的にディスプレイの電源を切る時間が経過して、スピーカーを使用せず、明るさを特に調整しない状態での使用を想定しています。電源ランプがオレンジ色の状態です。
- 注 3：電源ボタン「オフ」時の電力消費は、電源ケーブルをコンセントまたはコンピューター本体のアウトレットから抜くことで 0 にすることができます。

標準表示仕様

本製品には、ご購入時に次のような表の解像度（モード）の調整値が登録されています。（走査方式がインターレースの信号は対応していません。）

○：表示可能 ◎：推奨解像度（モード）

No	解像度（モード）	水平周波数	垂直周波数	表示可能解像度（モード）	
				アナログ	デジタル
1	720 × 400	31.5kHz	70Hz	○	○
2	640 × 480	31.5kHz	60Hz	○	○
3	640 × 480	37.9kHz	72Hz	○	—
4	640 × 480	37.5kHz	75Hz	○	—
5	800 × 600	37.9kHz	60Hz	○	○
6	800 × 600	48.1kHz	72Hz	○	—
7	800 × 600	46.9kHz	75Hz	○	—
8	1024 × 768	48.4kHz	60Hz	○	○
9	1024 × 768	56.5kHz	70Hz	○	—
10	1024 × 768	60.0kHz	75Hz	○	—
11	1280 × 800	49.3kHz	60Hz	○	○
12	1280 × 800	49.7kHz	60Hz	○	○
13	1440 × 900	55.5kHz	60Hz	○	○
14	1440 × 900	55.9kHz	60Hz	○	○
15	1600 × 900	60.0kHz	60Hz	◎	◎

重要

- ▶ 接続するコンピューターの種類により、表示位置などが多少ずれることがあります（アナログ入力時）。
その場合は AUTO ボタンにて自動調整を行ってください。
自動調整で調整しきれない場合は、「調整項目の内容」（→ P.19）の「フェーズ」「クロック」「水平位置」または「垂直位置」で調整してください。
コンピューター側での微調整は行わないでください。
- ▶ 上表以外の解像度（モード）にコンピューターを設定すると、正常に表示されなくなる場合があります。
- ▶ 1600 × 900 以外の解像度（モード）では、文字の輪郭がはっきり見えなかったり、細かなストライプの太さが揃わなかったりすることがあります。これは、擬似的に拡大表示しているためであり、故障ではありません。
- ▶ 上表の解像度（モード）であっても、スキャンコンバーターで表示された NTSC 信号については、表示品位を保証するものではありません。

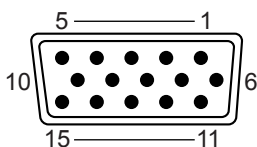
コネクタ仕様

■ アナログ (ミニ D-Sub15 ピン・コネクタ)

端子配列表

No.	信号	No.	信号	No.	信号
(1)	R (映像)	(6)	GND	(11)	GND
(2)	G (映像)	(7)	GND	(12)	DDC DATA
(3)	B (映像)	(8)	GND	(13)	水平同期
(4)	GND	(9)	DDC+5V	(14)	垂直同期
(5)	GND	(10)	GND	(15)	DDC CLOCK

端子配列図



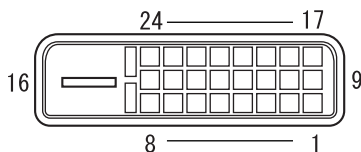
■ デジタル (DVI-D コネクタ)

端子配列表

No.	信号	No.	信号	No.	信号
(1)	TX2-	(9)	TX1-	(17)	TX0-
(2)	TX2+	(10)	TX1+	(18)	TX0+
(3)	TX2 Shield	(11)	TX1 Shield	(19)	TX0 Shield
(4)	NC 注	(12)	NC 注	(20)	NC 注
(5)	NC 注	(13)	NC 注	(21)	NC 注
(6)	DDC/SCL	(14)	DDC +5V	(22)	TXC Shield
(7)	DDC/SDA	(15)	DDC GND	(23)	TXC+
(8)	NC 注	(16)	HPD	(24)	TXC-

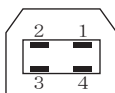
注 NC: 未接続

端子配列図



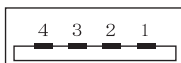
■USB コネクタ

本製品側



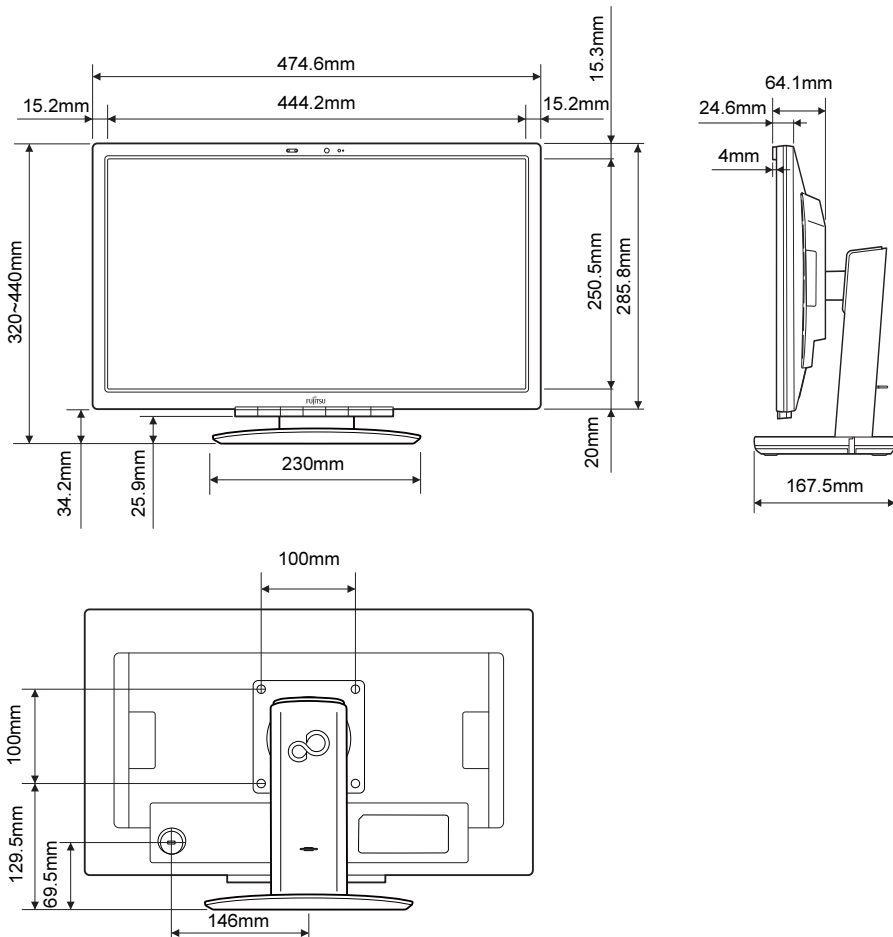
1 : Vcc
2 : D-
3 : D+
4 : GND

コンピューター側



1 : Vcc
2 : D-
3 : D+
4 : GND

外形図



**カメラ付液晶ディスプレイ -20 ワイド
(VL-200SRW/VL-200SRWR) 補足情報**

B6FY-1261-02 Z0-00

発行日 2013 年 10 月
発行責任 富士通株式会社

〒 105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。